

令和6年度TCPトリビンスプランアンケート集計結果〈保護者〉

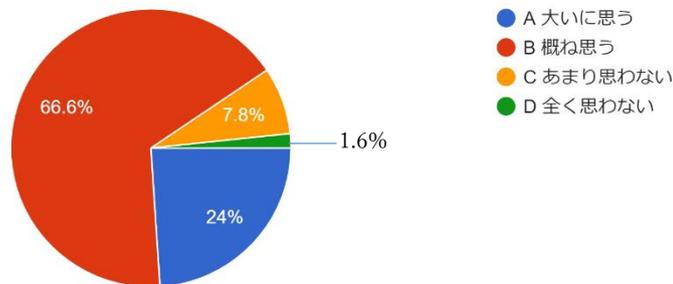
- 1 実施期間 令和6年10月1日（火）～10月9日（水）
- 2 回答人数 718人

(1) 各指標に対する評価・達成状況 ※コメントは評価をC又はDとした理由の抜粋

◆保護者が安心して子育てできる環境づくり

指標1 子供が楽しく学校に通っていると感じている保護者の割合：80%以上

(1) 子供さんは楽しく学校に通っていると思いますか。
718件の回答



◆日々の言動から

- ・入学してからまだ学校の場に慣れず、毎日行きたくない、休みたいと言っている。
- ・行かないといけなから行って感じで学校に行ってる感じです。

◆人間関係から

- ・上級生にからかわれたような事を言っており、学校に行きたくないと言われたから。
- ・お友達とうまくいってなかったりすると楽しくないように感じる。
- ・クラスが嫌だという。

◆学習に関して

- ・勉強がつまらない、分からないと言うようになった。

◆教師との関係

- ・先生の事を怖がっている。先生にお伝えし少しずつ理解していただきましたが、些細な事も先生に言えませんでした。

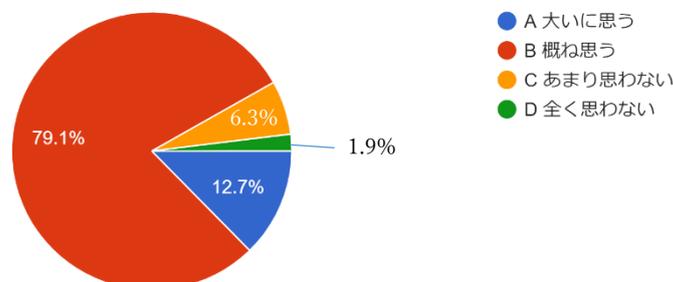
◆通学に関して

- ・通学時間徒歩 40 分から 50 分＋カバンが重い＋炎天下□学校に行きたくないと言っている。毎日車送迎となっている。

指標2 安心して子育てのサポートを受ける教育環境があると感じている保護者の割合：80%以上

(3) 安心して子育てのサポートを受ける教育環境があると思いますか。

718件の回答



◆教師の指導等に対して

- ・生徒の悩みに気づかない、親身になれない先生がいる。
- ・教師目線ではなく親目線の注意になっているようで、子どもたちが授業を受けにくいと感じている事がある。
- ・相談できる先生がいない。
- ・学校や先生との関係に距離を感じる。

◆相談機関との関係について

- ・学校から教えてもらったサポート機関に相談したが親身な対応ではなかった。
- ・発達障害があり、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、相談事業所の相談員など相談しているが、なかなか学校に慣れず、他、どこに相談したら良いのか分からない。

◆安全指導に関して

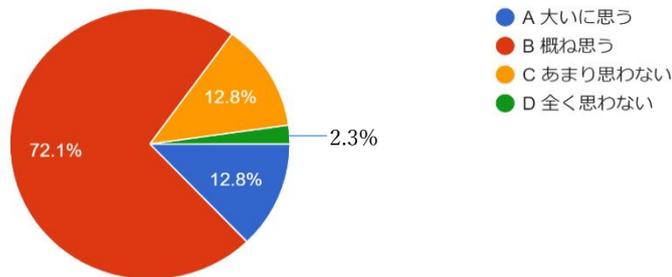
- ・自転車の際、ヘルメット着用が強化されている中、吉中生のヘルメット種類が自由化されてから、ほとんどの子がヘルメットをかぶらなくなった。
- ・夏休み開始が地区と1週間遅いですが、熱中症警戒アラートが出ている危険な状況で登下校させるのは本当に心配です。暑さ対策としての登校には限界を感じています。子どもたちの安心安全をどうか第一に考え、年間計画を立てていただけたらと思います。

◆教育の変化や授業に対して

- ・教育の変化に子どもも親もついていけず、取り残されている感じを受ける。
- ・授業要領が変わってから子供任せな教育になっていると感じており、子供が授業についていけなくなっている。
- ・子供達のトラブルが多い。授業がちゃんと進んでいるか心配です。

(2)各施策に対する評価 ※コメントは評価を C 又は D とした理由の抜粋

(5) 放課後・休日の子供の居場所づくり
718 件の回答



◆施設や安全な環境に関して

- ・子供だけで行ける距離に各地域に児童館のようなものがあると嬉しい。近年あまりに厳しい暑さで公園など外で遊ぶ事ができないため
- ・小学生の放課後は居場所がある様に思いますが、休日はその様に思えません。また中学生は放課後、休日共に居場所がない子に何処かを開放しているなどの情報が共有できている様に思えません。
- ・子どもだけで遊んでも安心できる場所がもっとあるとありがたい。学童には通っていないので、家で遊ぶことが多い。

◆新たな施設や休日の解放について

- ・子ども館や温水プールなどの施設を作ってほしい。
- ・休日の居場所は確保されていないと感じます。
- ・児童館のような場所が増えてほしい。

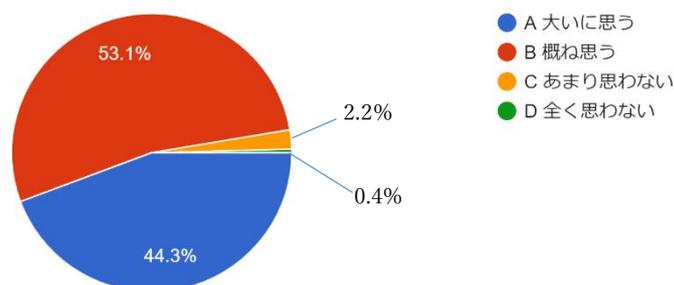
◆情報提供に関して

- ・放課後は学童など大々的に町でサポートしてもらえる情報が入ってきますが、休日の場合の情報薄いと感じたので。

◆地域クラブについて

- ・冬は下校時間が早まり、部活動がほとんど活動できないので、地域クラブを利用して子どもたちに活動させたいが、一個人では地域クラブを運営することは難しい。

(7) 学校給食の実施日の最大化
718 件の回答



◆給食の実施回数に関して

- ・長期休み明け1日登校する日から給食を始めてもらいたいです。
- ・授業日全て給食にしていただけると助かります。
- ・お弁当の日が意外と多い。学童でも給食があると安心。

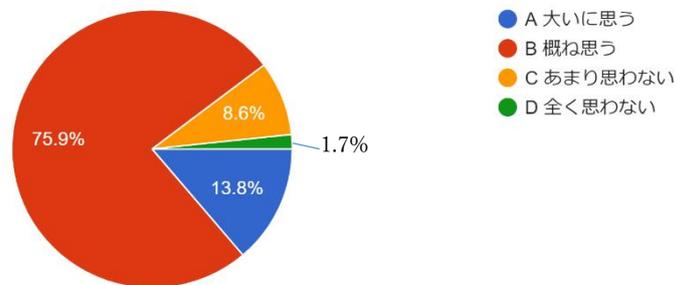
◆献立表について

- ・献立表が分かりづらい。給食がない日をもっと明確にわかりやすくしてほしい。

◆日課について

- ・とくにお弁当持ちや午前下校が他校に比べ多く感じる。お弁当にするなら、帰らせてくださったほうがいいですが、給食が可能であれば給食を食べさせて帰してほしいです。

(9) 相談体制の充実
718 件の回答



◆相談機関に関して

- ・どこに相談して良いのかよくわからない。
- ・相談しても解決しない又は改善しないので。
- ・もう少し気軽に相談できる場所を定期的に儲けて欲しいです。
- ・子供自身が学校内で気軽に相談出来るような関係性が構築されていないと思う。
- ・担任以外の相談先がわからない。

◆相談した結果に関して

- ・相談しても解決には至らないから。
- ・相談した結果が理想と違う様に見える。

◆相談の仕方に関して

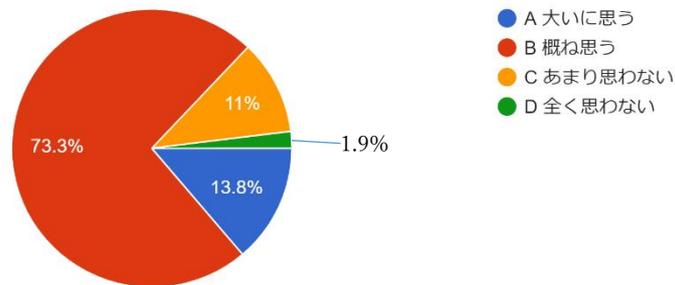
- ・相談したい先が内容によって変わるかと思うので、結果として相談できない事の方が多いかと思います。
- ・どの様に相談をしたら良いのか悩む。

◆相談機関等の周知に関して

- ・受入れ体制が出来ている事が周知されているか疑問です。一部の知っている方のみがシステムを使っている印象です。

(11) 学校と家庭との連携

718 件の回答

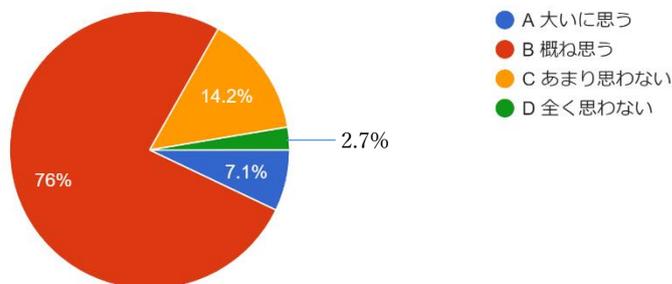


◆学校からの連絡等について

- ・学校での子どものようすが分からない。
- ・教師の方とお話する機会が少ない。
- ・大事な事や月のおたよりは紙媒体でお願いしたい。クラスルームやきずなでの配信は見落とし・見忘れ(子どもが親への言い忘れ)等がある。
- ・デジタル化が進むにつれ学校からの情報がほとんどなく子供を通じてからではないと入らない。
- ・学校での様子が学年だよりでしか分からない。

(13) 家庭教育への支援

718 件の回答



◆学習(宿題等)に関して

- ・勉強の仕方やどのように進めているか等の話しは、先生とは話ができいていないため。
- ・自学として宿題を出されても、何をしたいのかわからない。見本として見せてもらえれば親も声かけしやすいと思います。
- ・宿題から家庭学習に変更されたことで保護者の負担が増えたように感じる。子ども達が「宿題は無くなった、やらなくていい」と主張するようになり困惑している。
- ・家庭学習は自分に足りない勉強を自分で計画的に進めるというやり方に変わったと思うが、仕事をしながら家庭学習を見られる場合ばかりではないので3年生くらいまではキチンと宿題を出してほしい。
- ・家では、タブレットの使用が多く、何をしているのかよくわかりません。

◆家庭教育に関して

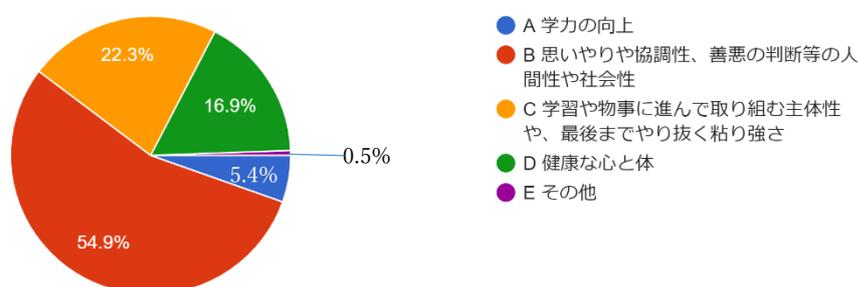
- ・家庭教育までの指導はしっかりされていないと思う。
- ・支援はないと感じる。

◆放課後サポート学習に関して

- ・子供が放課後サポート学習を利用しようとしていない。オンラインだけではなくて、対面でもやって欲しい。気軽に利用できると思う。

(15) 子供さんに期待していることは何ですか。最もそう思うことを1つ選んでください。

718件の回答



- ・上記選択肢全てにおいてバランスよく期待している。

・学校の授業が変わってしまったので、小学校では自分の個性を知り、好きなこと嫌いこと、どんなことが嬉しくて、どんな事が悲しいのか等とにかく自分を知る体験や学びをして欲しい。中学生になったら、好きや喜びを表現しながら自分を拡大して、周りの大切さやどうしたら笑顔になれるか考える力を身につけて欲しい。

・善悪の判断は勿論必要で大切だと思いますが、周りに流されず自分の意志を持ち何にも挑戦して欲しい。

・何事も経験して様々なことを感じたり吸収したりすることで自分に自信がもてると思う。粘り強くやりぬく姿勢があれば、将来、仕事についた時に社会に役立つ人になれると思う。